

令和2年1月14日

各都道府県建設業協会 御中

一般財団法人建設産業経理研究機構



建設企業の会計と経営に関する実態調査の実施について(ご協力をお願い)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当財団の業務につきまして、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび当財団と一般財団法人建設業振興基金においては、建設業の競争環境を整備し、かつ、意欲ある中小建設業者に対する経営改革の一助となるよう、別添のとおり「建設企業の会計と経営に関する実態調査」を実施することとなりました。

大変お忙しいところ誠に恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、貴会会員企業に対しご周知をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

【本調査に関する問合せ先】

一般財団法人建設産業経理研究機構 荒井、尼崎

TEL : 03-5425-1261

FAX : 03-5425-1262

回答専用 web サイト <http://www.fcip.jp/research/>

各建設事業者の皆様

令和2年1月  
一般財団法人建設業振興基金  
一般財団法人建設産業経理研究機構

## ウェブアンケート調査ご協力をお願い

一般財団法人建設業振興基金と一般財団法人建設産業経理研究機構においては、建設業の競争環境を整備し、かつ、意欲ある中小建設業者に対する経営改革の一助となるよう、「建設企業の会計と経営に関する実態調査」を実施することとなりました。

つきましては、ご多忙中のところ誠に恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。



### 回答サイト

本調査は、原則インターネットでの回答をお願いしております。下記 URL へアクセスし、ご回答頂きますようお願いいたします。

**URL** <http://www.ari.co.jp/farci/>



- ・アンケート調査の回答は統計的に処理し、調査結果は目的以外に使用することはありません。
- ・アンケート調査結果は、集計データを公表させていただくことがありますが、個別名称等を公表することはありません。
- ・問い合わせがございましたら、以下の担当あてに連絡頂きますようよろしくお願いいたします。

**回答方法** 次ページをご覧ください

**回答期限** 令和2年2月14日(金) 17:00

<回答方法・内容に関するお問い合わせ>

設問・内容に関するお問合せ先  
一般財団法人建設産業経理研究機構  
担当 荒井、尼崎  
TEL 03-5425-1261 (平日 10:00-17:00)  
FAX 03-5425-1262

回答方法に関するお問合せ先  
株式会社日本アブライドリサーチ研究所  
担当 「会計と経営」アンケート事務局  
TEL 03-6801-6910(平日 10:00-17:00)

# WEB アンケートの回答方法

WEB アンケートには、次のような手順でアクセスし、回答して下さい。

## 1 本調査トップページへのアクセスをお願いします。

<http://www.ari.co.jp/farci/>

※ブラウザのアドレスバーに上記URLを入力しページを表示して下さい

## 2 表示される画面の手順に従って、入力して下さい。

**建設企業の会計  
実態調査**

●「WEB アンケートに答える」のボタンを押して下さい。

このアンケート調査は、(一財)建設業振興基金と(一財)建設産業経理研究機構が、建設業の競争環境を整備し、意欲ある中小建設業者に対する経営改革の一助となるよう、中小建設企業の会計と経営の実態を把握させて頂くものです。ご協力頂きますよう、よろしくお願い致します。

回答期限 令和2年2月14日(金) 17:00

**WEBアンケートに答える**

※通信環境等によりWEBによる回答が難しい方は、コチラのPDFを印刷しご記入のうえFAXにてご返信下さい。



### 〈はじめにお読み下さい〉

●「はじめにお読み下さい」の内容を確認し、問題なければ「次へ」をクリックして下さい。

### 〈各設問のページ〉

●表示される画面に従って、入力して下さい。設問数や内容は回答者によって異なります。

●設問は複数のページに渡ります。空欄や不正確な回答があると、次のページに進む際にエラーメッセージが出ますので、指示に従って修正して下さい。

### 〈最終ページ〉

設問は以上です。  
ご回答ありがとうございます。●「ご回答ありがとうございます。」という表示が出たらアンケートは終了です。



※回答にあたっては画面上の指示に従い、必ず最後の「設問は以上です。ご回答ありがとうございます。」画面までお進み下さい。入力画面の途中で画面を閉じるなどしますと回答は送信されません。

本アンケート設問に対するご回答は、下記の専用ホームページをご利用下さい。  
(但し、インターネット環境をお持ちでない方は、本紙に直接記入のうえ FAX して頂くこともできます)

URL <http://www.ari.co.jp/farci/>

FAX 03-5425-1262

## 建設企業の会計と経営に関する実態調査

### 貴社の概要について

《すべての方にお尋ねします》

**\*問1 貴社の許可区分を教えてください。(回答は一つ)**

1. 大臣許可
2. 知事許可

《すべての方にお尋ねします》

**\*問2 完成工事高の額（過去3カ年の平均）を教えてください。(回答は一つ)**

1. 5億円未満
2. 5億円以上 10億円未満
3. 10億円以上 20億円未満
4. 20億円以上 30億円未満
5. 30億円以上 50億円未満
6. 50億円以上 100億円未満
7. 100億円以上

《すべての方にお尋ねします》

**\*問3 純資産（自己資本）の額（過去3カ年の平均）を教えてください。(回答は一つ)**

1. 1,000万円未満
2. 1,000万円以上 3,000万円未満
3. 3,000万円以上 5,000万円未満
4. 5,000万円以上 1億円未満
5. 1億円以上

《すべての方にお尋ねします》

**\*問4 主たる業種を教えてください。(回答は一つ)**

1. 土木・建築
2. 土木
3. 建築
4. 設備
5. 設備を除く専門工事業

《すべての方にお尋ねします》

**\*問5 常勤役員および従業員の数（本店、支店、営業所等に常勤者として勤務するすべての人数）を教えてください。(回答は一つ)**

1. 5人未満
2. 5人以上 10人未満
3. 10人以上 20人未満
4. 20人以上 30人未満
5. 30人以上 50人未満
6. 50人以上 100人未満
7. 100人以上

## 貴社の会計整理の方針等

《すべての方にお尋ねします》

**\*問6 貴社の会計政策、会計方針、会計業務等の基本的な在り方は、だれを中心に決定していますか。あてはまるものを選んで下さい。(回答は複数可)**

1. 経理部長など、組織の中で経理全般に責任をもっている方
2. 社長、その他の役員
3. 日常、会計処理を担当している内部の担当者
4. 顧問税理士、あるいはそれに類する外部の会計専門職
5. その他（具体的に )

《すべての方にお尋ねします》

**\*問7 経常的な会計処理は、基本的に、どのような規範(基準や法律など)に基づいて整理していますか。(回答は複数可)**

1. 原則として、日本の企業会計基準(「工事契約会計基準」など)に準拠して整理している
2. 原則として、建設業法及び同施行規則を重視して整理している
3. 原則として、法人税や所得税などの税法の規定を重視して整理している
4. 「中小企業の会計に関する指針」あるいは「中小企業の会計に関する基本要領」に準拠して整理している
5. その他（具体的に )

## 収益(売上高等)の会計処理

《すべての方にお尋ねします》

**\*問8 貴社では、受注した工事の収益は、いつの時点で「完成工事高(売上高)」に計上していますか。主に受注している工事における適用基準を教えてください。(回答は複数可)**

1. 受注した工事に関するすべての業務が完了した時
2. 受注工事が完成し、対価としての金額を受領した時
3. 月末あるいは期末に各々の完成度合いを判定して、それに応じた金額を計上している
4. 工事契約会計基準の規定にしたがって、収益を計上している
5. 国際会計基準の規定にしたがって、収益を計上している
6. 「収益認識に関する会計基準」にしたがって、収益を計上している
7. 法人税法あるいは所得税法(それらの施行規則等を含む)の規定にしたがって、収益を計上している
8. 顧問税理士の判断あるいはその他の会計専門職の判断にゆだねている
9. その他（具体的に )

《すべての方にお尋ねします》

**\*問9 現時点において、工事進行基準を適用する工事には、どのような範囲を定めていますか。(回答は一つ)**

1. 工期及び契約金額の両方または一方を定め、これに該当する工事契約に工事進行基準を適用している
2. 特に範囲を設けず、決算の状況等により適宜判断している
3. 工事進行基準は全く適用していない → 問11へ
4. その他（具体的に )

《問9で「1」「2」「4」と回答した方にお尋ねします》

**\*問10 工事進行基準を適用するうえで、どのような問題が生じていますか。(回答は複数も可)**

1. 現場の情報と経理の情報の共有に関する問題
2. 決算整理手続きに関する問題
3. 総工事原価の見積り等、見積りの精度に関する問題
4. 特に問題はない
5. その他（具体的に )

《問9で「3」と回答した方にお尋ねします》

**\*問11 工事進行基準を全く適用していない理由を教えてください。(回答は複数も可)**

1. 現場事務、経理事務が煩雑になるため
2. システム対応等、多額の初期投資費用を要するため
3. 出来高払い制度などの未整備のものに伴う納税資金の負担のため
4. 税法上の強制適用工事(1年以上10億円以上)が存在しないため
5. その他（具体的に )

## 予算管理の基本

《すべての方にお尋ねします》

**\*問12 実行予算を作成していますか。(回答は一つ)**

1. 原則として、実行予算書を作成している
2. 原則として、実行予算書は作成していない → 問16へ

《問12で「1」と回答した方にお尋ねします》

**\*問13 実行予算の原案は、誰が作成していますか。(回答は一つ)**

1. 作業所長等の現場責任者
2. 現場の担当者
3. 本社工務部、設計部等
4. その他（具体的に )

《問12で「1」と回答した方にお尋ねします》

**\*問14 実行予算は、社内でのどのように承認されていますか。(回答は一つ)**

1. 経営者またはこれに準ずる者によって承認されている
2. 作成担当部署等の長によって承認されている
3. 原案がそのまま採用されている
4. その他（具体的に )

《問12で「1」と回答した方にお尋ねします》

**\*問15 実行予算上の原価が適正であるかどうかについて検証していますか。(回答は複数も可)**

1. 会計監査人または会計参与が検証している
2. 経営幹部が工事契約ごとの情報を詳細に検証している
3. 見積担当者以外の者が定期的に検証している
4. その他（具体的に )
5. 検証していない

## 原価計算・原価管理の基本

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 16 工事原価の範囲をどのように定めて適用していますか。(回答は一つ)**

1. 建設業法等の規定を斟酌し、工事原価と一般管理費とを明確に区別して処理している
2. 工事原価の範囲については、工事契約ごとに判断している
3. その他（具体的に )

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 17 工事原価は、どのような方法で会計処理していますか。(回答は一つ)**

1. 工事契約ごとに発生原価を集計し、個別原価計算を実施している
2. 工事契約ごとの原価集計は行っていないが、月末あるいは期末において工事契約ごとに原価を按分している
3. 工事契約ごとの原価集計は行っておらず、期末に完成分と未成分とに一括して按分している
4. その他（具体的に )

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 18 材料費は、原則的にどのように計上していますか。(回答は一つ)**

1. 購入時に材料貯蔵品とし、消費した時点で未成工事支出金（材料費）に振り替える
2. 購入時に未成工事支出金（材料費）とし、決算時に未使用の残材を材料貯蔵品に振り替える
3. 請求書到着時に未成工事支出金（材料費）を計上する
4. その他（具体的に )

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 19 外注費は、原則的にどのように計上していますか。(回答は一つ)**

1. 出来高または出来形に応じて未成工事支出金（外注費）を計上する
2. 請求書到着時に未成工事支出金（外注費）を計上する
3. 支払時に未成工事支出金（外注費）を計上する
4. その他（具体的に )

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 20 外注した工事費用は、どのように支払っていますか。(回答は一つ)**

1. 原則として、月次の出来高に応じて支払っている
2. 原則として、工事完了後一括して支払っている
3. その他（具体的に )

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 21 工事の進捗等における工事現場と管理部門間における情報共有として、あてはまるものを教えて下さい。(回答は一つ)**

1. 工事現場と経理等の管理部門との情報共有が、十分に図られている
2. 工事現場と経理等の管理部門との情報共有が、ほぼ図られている
3. 工事現場と経理等の管理部門との情報共有が、図られていない
4. その他（具体的に )

## 経常的な会計処理の基本

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 22 直近の事業年度末における売上債権（受取手形、完成工事未収入金など）に占める回収困難と見込まれる債権（相手先の倒産等により回収困難な売掛金等）の割合を、教えてください。（回答は一つ）**

1. 0%
2. 0%超 5%未満
3. 5%以上 10%未満
4. 10%以上 20%未満
5. 20%以上 50%未満
6. 50%以上

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 23 貸倒引当金は、どのように設定していますか。（回答は一つ）**

1. 過去の貸倒実績率に基づいて設定している（実績繰入率）
2. 法人税法に規定する率に基づいて設定している（法定繰入率）
3. 設定していない
4. その他（具体的に ）

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 24 事業年度末における未成工事支出金がその後、施工の中断のために代金が回収不能となった場合は、どのように会計処理をしますか。（回答は複数も可）**

1. これまで未成工事支出金に、代金を回収できなかったものは含まれていない
2. 代金を回収できないものは、完成工事原価に振り替える予定である
3. 代金を回収できないものは、販売費及び一般管理費に振り替える予定である
4. 代金を回収できないものは、営業外費用に振り替える予定である
5. 代金を回収できないものは、特別損失に振り替える予定である
6. その他（具体的に ）

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 25 有形固定資産の減価償却は、どのような方法で会計処理していますか。（回答は一つ）**

1. 原則として、每期定期的に償却している
2. 決算の状況を踏まえて、減価償却実施の有無を考慮している
3. その他（具体的に ）

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 26 退職給付引当金は、どのような会計処理について教えてください。（回答は一つ）**

1. 退職一時金制度があり、引当金を設定している
2. 退職一時金制度があり、外部機関に拠出した掛金を費用処理している
3. 退職一時金制度はない
4. その他（具体的に ）

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 27 工事損失引当金は、どのように会計処理していますか。（回答は一つ）**

1. 赤字が見込まれる工事契約について、工事損失引当金を計上している
2. 赤字が見込まれる工事契約であっても、工事損失引当金を計上していない
3. 赤字工事を、受注したことがない
4. その他（具体的に ）



《すべての方にお尋ねします》

**\*問 28 貴社では、どのようなリース資産を保有していますか。あてはまるものを教えてください。(回答は複数も可)**

1. 工事用の重機械
2. 工事用の仮設資材・機材
3. 車両
4. 事務用備品
5. その他（具体的に )

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 29 リース取引の会計処理として、あてはまるものを教えてください。(回答は一つ)**

1. リース取引を行っており、リース資産・リース債務を計上している。あるいはしたことがある
2. リース取引については、すべての取引において発生する賃借料を工事原価または一般管理費として処理している
3. リース取引はない
4. その他（具体的に )

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 30 資金管理のために作成している報告書を教えてください。(回答は複数も可)**

1. キャッシュフロー計算書
2. 資金運用表、資金繰り表など資金管理に関する書類（「1」を除く）
3. 特に作成していない
4. その他（具体的に )

《すべての方にお尋ねします》

**\*問 31 J V工事の実績の有無とその完成工事高の計上方法を、教えてください。(回答は複数も可)**

1. J V工事の実績があり、J V工事全体の請負金額を完成工事高として計上している
2. J V工事の実績があり、自社の出資割合に応じた金額を完成工事高として計上している
3. J V工事の実績がない → 問 33 へ
4. その他（具体的に )

《問31で「1」「2」「4」と回答した方にお尋ねします》

**\*問 32 スポンサーとなったJ V工事の会計処理として、あてはまるものを教えてください。(回答は複数も可)**

1. 自社の個別工事管理のための経理とは区別して処理する(いわゆる独立会計方式)を採用している
2. 自社の経理システムの中で処理しているが、工事番号で区別し、決算時に精算している
3. J V工事の実績はあるが、スポンサーの経験はない
4. その他（具体的に )

《すべての方にお尋ねします》

**問 33 最後に、建設業の会計や経営に関して、制度的な改革の必要性に対する考えやご意見、またはご要望等があればお聞かせください**

設問は以上です。ご回答ありがとうございました。